

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)箱根プロジェクト	階数	地上3F、地下2F
建設地	神奈川県足柄下郡箱根町	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	610 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2025年2月12日
敷地面積	50,513 m <sup>2</sup>	作成者	井上真樹
建築面積	7,746 m <sup>2</sup>	確認日	2025年2月12日
延床面積	22,379 m <sup>2</sup>	確認者	井上真樹



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.7

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	本物件は、足柄下郡箱根町に計画された、ホテル用途の建築物である。敷地内には緑豊かな自然環境の保全や創出に配慮した計画としている。	その他
<b>Q1 室内環境</b>	・全面的にF☆☆☆☆の建材を採用し、室内空気質の健全化に配慮している。 ・客室内の細かな照明制御により、光環境の良化に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・既存植物の保存や自生種の採用による生物環境の創出に配慮している。
<b>LR1 エネルギー</b>	・エネルギー消費量を詳細に把握し、効率的な運用に配慮する。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・広告物照明は「光害対策ガイドライン」の過半を満たし公害対策に配慮する。
<b>Q2 サービス性能</b>	・十分な居室広さを確保し、機能性・使いやすさに配慮している。 ・耐用年数の長い配管材料を採用し、配管材の長寿命化に配慮している。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	・リサイクル材を採用し、非再生資源の使用量削減に配慮している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される